

FunBiz

Vol. 5

第5期 第2四半期連結累計期間 (平成20年4月1日~平成20年9月30日)





私たちは、世界中のあらゆる人々に

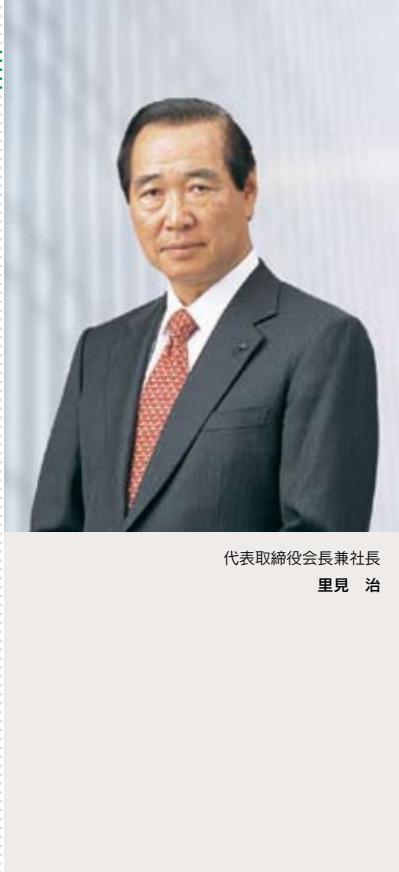
夢と**感動**溢れる

エンタテインメントを提供し、

豊かな社会の**実現**と**文化**の

創造に貢献します。

株主の皆様へ



代表取締役会長兼社長
里見 治

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なるご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

セガサミーホールディングス株式会社の第5期第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)の業績をご報告するにあたり、ここに謹んでご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間においては、連結売上高2,004億46百万円、営業損失75億78百万円、経常損失84億84百万円、四半期純損失95億54百万円となりました。

「風適法施行規則等の改正」を受けて、パチスロ遊技機が一斉に新基準機に置き換えられ、入替需要が拡大した前年同期との対比ではパチスロ遊技機事業の販売台数が減少し、また個人消費低迷等の影響を受けてアミューズメント施設事業の既存店売上高が低迷したことなどを受け、前年同期比で減収、営業損失を計上いたしました。しかし、これら要因は期初計画に織り込んでおり、コンシューマ事業において国内外のゲームソフト販売が好調に推移したことなどにより、売上高および利益ともに期初計画を上回りました。

遊技機事業においては、新開発体制下での初のタイトルとなる『ぱちんこCR北斗の拳』が市場から高い評価を獲得し、計画を大幅に上回る受注をいただき、パチンコ遊技機設置シェアの拡大を実現いたしました。パチスロ遊技機事業においても、本年3月に施行された「技術上の規格解釈基準」の一部改正を適用させた、差別化された製品を新開発体制下で開発・供給し、市場の活性化・販売拡大を図っています。

アミューズメント機器事業においては、利益率の高い商品の比率と国内売上比率が上昇したことから、前年同期比で利益率が改善しました。下期以降については、アミューズメント業界の厳しい経営環境を想定しており、当第2四半期までに販売した主力タイトルの継続的な販売によって、着実に収益を獲得します。

アミューズメント施設事業においては、個人消費低迷を受け、郊外店を中心に既存店舗売上高が前年同期実績を下回る水準で推移しましたが、主力タイトルの設置・普及に伴い、第1四半期から第2四半期にかけては回復傾向にあります。今後、主力タイトルの店舗への更なる設置増強や当第2四半期までに成果が出てきた営業強化策の継続投入により、既存店舗収益の改善を図ります。

コンシューマ事業においては、国内・海外ともにゲームソフトの販売が好調に推移しました。下期においても、主に海外市場向けタイトルとして『Sonic Unleashed』、国内市場向けタイトルとして『龍が如く3』など、主力タイトルの販売を計画しています。

今後も経済情勢、事業環境は予断を許さない状況が続くと予想されますが、不退転の決意をもって改革を推し進めていくことで、筋肉質な収益構造を構築し、中長期的な飛躍を果たしていく所存です。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年11月

里見 治

代表取締役会長兼社長



サミー株式会社
代表取締役社長 COO
中山 圭史

サミーは常に遊技機市場に新しい「遊び」を備えた機械を提供することで、プレイヤーの圧倒的な支持を獲得してきました。しかし、このような強みを有するサミーが、規則改正による環境変化に順応できず、前期において大幅な減益となりました。過去を振り返りますと、サミーは1,000億円近い営業利益を上げた時期もありました。しかし、当時のサミーが真の意味で「強いサミー」であればいかなる事業環境の変化にも十分に対応できていたはずですが、どのような環境の中にあっても、それを乗り越えていくことができる強固な収益構造を持つ、真に「強いサミー」を必ず創り上げていくこと、これが、私自身に課した命題です。

パチスロ遊技機事業では、引き続きトップシェアを確保するべく、差別化製品の開発・供給に注力する一方、シェア拡大余地の大きいパチンコ遊技機事業に経営資源を重点的に投入し、環境変化の中でも確実に利益を創出できる収益構造を構築いたします。今期はサミーが再び成長軌道へ回帰するための改革を断行する期と位置づけ、「開発力強化」、「営業力の強化」、「原価低減による利益率の改善」、「意識改革」をテーマに、具体的な取り組みを進めてまいります。ここ数年、サミーは皆様のご期待にお応えすることができませんでした。その結果を真摯に受け止め、着実に経営改革を実行し、必ずその成果をご覧に入れ、株主の皆様の信頼を勝ち得たいと考えています。

皆様方におかれましては、是非ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



株式会社セガ
代表取締役社長 COO
臼井 興胤

セガは社是である「創造は生命」のもと、数々のヒット商品を世に送り出してきました。その極めて高い独自性・革新性こそが、デジタル・エンタテインメントの分野において、他にはないセガの強みであると信じています。数々の成功をもたらしてきたこのDNAを進化させ、セガを再び輝けるグローバルブランドへと導き、会社の業績に結びつけることが私の使命であると考えています。

セガは社内的な中期ビジョンとして「CHANGE 2011～セガ復興～」をスローガンに掲げています。これは平成23年までの3年間を使って、セガを変革し、復興を成し遂げるというものです。復興に向けて「コア事業の最適化」、「新規事業ドメインの早期収益化」、「利益拡大とフリーキャッシュフローの安定的創出」という三つの経営目標を掲げ、その実現に向けて具体的な経営戦略を展開しております。

セガが進化し、売上高、利益の両面でさらなる飛躍を遂げるためには、「進化」を阻害する古い考え方や体制を排除する必要があります。全社員が過去の成功体験にとらわれず、セガの「進化」に向けてベクトルを合わせるよう意識改革を進め、必ずやセガの復興を実現していきたいと考えています。

株主の皆様、ステークホルダーの皆様におかれましては、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。



『光り輝く☆魔法のジュエルハウス』
© 2008 SANRIO/SEGA TOYS.



『うえぶぐるみ〜ネットで
出会える魔法ペット〜』

『ジュエルペット』シリーズ玩具を発売

株式会社セガトイズ

セガトイズは、サンリオと共同開発した女兒向けキャラクター『ジュエルペット』を起用した玩具の発売を開始しました。『ジュエルペット』は、セガサミーグループとサンリオのコラボレーション事業の第一弾として、かわいい動物をモチーフに「趣向が多様化する女兒向けのマルチプル・キャラクター」をコンセプトとして開発したキャラクターです。セガトイズでは国内初的女兒向けWEB連動玩具『うえぶぐるみ〜ネットで出会える魔法ペット〜』や『光り輝く☆魔法のジュエルハウス』などの商品を、従来の玩具売場だけでなくサンリオ直営店舗でも発売しているほか、ライセンス供与によりアパレル、文具、雑貨、その他についても拡大展開を行っています。

遊技性能を極限まで追求した『ぱちんこCR北斗の拳』登場

サミー株式会社

サミーは、人気漫画『北斗の拳』の世界観を余すことなく再現した『ぱちんこCR北斗の拳』の発売を今年9月より開始しました。高い確率変動突入率を誇るケンシロウバージョンと一回の大当りでの出玉が多いラオウバージョンの2スペックを販売します。筐体、演出などあらゆる面を一新することで、遊技場内で圧倒的な存在感を発揮し、『北斗の拳』ならではの死闘(バトル)モードなどを搭載しプレイヤーの心を熱くする究極の遊技性能を実現しました。『北斗の拳』ファンだけでなく、多くのパチンコユーザーに楽しんでいただけます。



『ぱちんこCR北斗の拳 ケンシロウバージョン』
© 武論尊・原哲夫 / NSP 1983, © NSP 2007 版權許諾証 SAE-307
© Sammy



『ファンタシースターZERO』
© SEGA

『ファンタシースター』シリーズの完全新作がニンテンドーDS®で登場

株式会社セガ

今年12月、セガの代表的なネットワークRPGの最新作『ファンタシースターZERO』が、世界観やストーリー、キャラクターなどを一新し、ニンテンドーDS®で登場します。ひとりで楽しめる「ストーリーモード」の他、最大4人までの協力プレイではワイヤレス通信、そしてニンテンドーWi-Fi通信に対応。遠く離れた人と一緒にプレイすることもできます。さらに、新機能「ビジュアルチャット」によって、タッチペンで書いた文字や絵を使った仲間同士でのコミュニケーションが可能となり、これまでにないRPGの世界をお楽しみになれます。

対応機種：ニンテンドーDS® 発売日：2008年12月25日発売予定 価格：5,040円(税込)



新生ソニックは夜になるとワイルドな姿に変身！ 『ソニック ワールドアドベンチャー』発売

株式会社セガ

『ソニック ワールドアドベンチャー』は、全世界シリーズ累計出荷本数が5,300万本以上を記録する、セガを代表する大人気ゲーム『ソニック・ザ・ヘッジホッグ』シリーズの最新作です。本作では、ソニックがDr.エッグマンの罠にかかり、夜になると狼のような姿の「ソニック・ザ・ウェアホッグ」に変身するようになってしまいます。昼のソニックは進化したノンストップ超高速アクション、夜のウェアホッグは力が強くて腕を自在に伸ばす能力を生かしたパワフル格闘&アスレチックアクションと、異なった2つのアクションが楽しめます。

対応機種：Wii®/PLAYSTATION®3/Xbox360®
発売日：Wii®版：2008年12月18日発売予定 PLAYSTATION®3/Xbox360®版：2009年春予定
価格：Wii®版：6,090円(税込) PLAYSTATION®3/Xbox360®版：7,140円(税込)
「ソニック ワールドアドベンチャー」
© SEGA

『龍が如く』シリーズ最新作が PLAYSTATION®3に登場

株式会社セガ

これまでのゲームの概念を破る骨太の人間ドラマを描き、大人に向けたエンタテインメントとして、シリーズ230万本を突破した『龍が如く』シリーズの最新作、『龍が如く3』が2009年春にPLAYSTATION®3に登場します。

この『龍が如く3』では、リアルな街並みで表現された2009年の東京と沖縄を舞台に、愛・人情・裏切りなどが交錯する熱い人間ドラマが描かれます。ストーリーの他にも、同シリーズならではの著名俳優陣を声優に起用した豪華なキャストや、矢沢永吉氏によるオリジナル曲を含む楽曲提供、そしてファッション誌「小悪魔ageha」とのタイアップなど、シリーズ最高のクオリティーとボリュームを持ったエンタテインメント作品となっています。

対応機種：PLAYSTATION®3 発売日：2009年春発売予定 価格：未定



『龍が如く 3』
© SEGA

遊技機事業



【ばちんこCR北斗の拳 ラオウバージョン】
 © 武論尊・原哲夫／NSP 1983,
 © NSP 2007 著作権許諾証 SAE-307
 © Sammy

遊技機業界におきましては、「風適法施行規則等の改正」を受けて多様なゲーム性を持ったパチンコ遊技機の入替が堅調に推移しました。一方、パチスロ遊技機市場においては平成20年3月に「技術上の規格解釈基準」が一部改正され、今後ゲーム性を高めた斬新なパチスロ遊技機の開発・供給により、市場の活性化が期待されています。

パチンコ遊技機事業におきましては、当期の主力タイトルであるサミーブランド『ばちんこCR北斗の拳』を発売し、当

第2四半期累計期間のみで12万台を超える販売を記録したほか、タイヨーエレクトックブランド『CRサムライチャンプルー』などにより、パチンコ遊技機全体で15万4千台を販売しました。パチスロ遊技機事業におきましては、サミーブランド『パチスロ桃太郎電鉄』や銀座ブランド『パチスロ THE BLUE HEARTS』などを販売したものの、当第2四半期にて発売を計画していた一部機種種の発売を、下期に延期したことなどにより、パチスロ遊技機全体で5万5千台の販売となりました。

以上の結果、遊技機事業の売上高は656億55百万円、営業損失は10億65百万円となりました。

遊技機事業

(単位：億円)



アミューズメント機器事業

アミューズメント機器業界におきましては、個人消費の低迷などを受けて、厳しい環境が続いており、ファミリーをはじめ、ライトユーザー層など幅広い顧客ニーズに応じた、市場を牽引する新たなゲーム機の登場が待たれます。



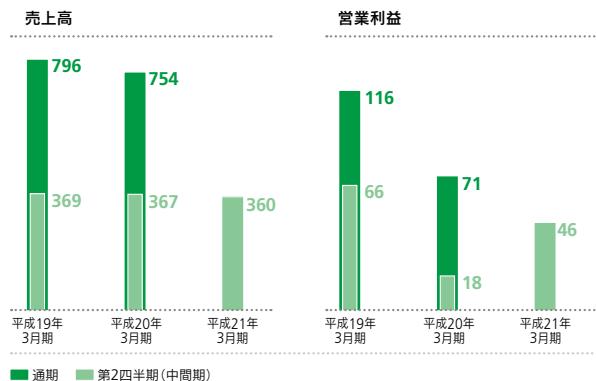
『WORLD CLUB Champion Football Intercontinental Clubs 2006-2007』
© SEGA
The game is made by Sega in association with Panini.
© Panini S.p.A. All Rights Reserved

アミューズメント機器事業におきましては、人気シリーズの最新作であるトレーディングカードゲーム『WORLD CLUB Champion Football Intercontinental Clubs 2006-2007』や大型メダルゲーム『ガリレオファクトリー』など、当期の主カタイトルを発売しました。

以上の結果、売上高は360億83百万円、営業利益は46億41百万円となりました。

アミューズメント機器事業

(単位: 億円)



アミューズメント施設事業

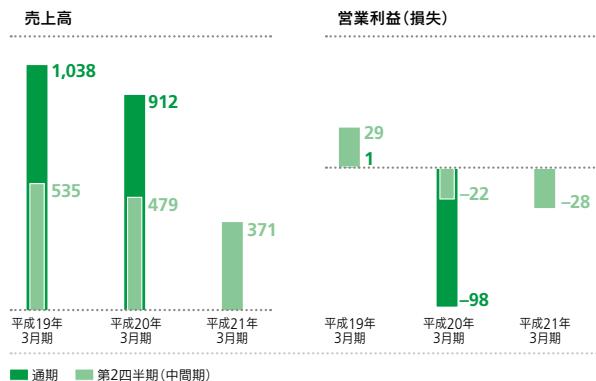
アミューズメント施設業界におきましては、個人消費の落ち込みを背景に、郊外店舗を中心に厳しい経営環境が続いています。

アミューズメント施設事業におきましては、個人消費低迷などを受け、郊外店舗を中心に既存店舗の売上高が前年同期実績を下回る水準で推移しているものの、第1四半期から第2四半期にかけて回復の傾向が見られます。なお、国内においては引き続き収益性及び将来性の低い店舗を中心に19店舗の閉店を行う一方、新規出店を3店舗行った結果、当第2四半期会計期間末の店舗数は347店舗となっています。

以上の結果、売上高は371億73百万円、営業損失は28億22百万円となりました。

アミューズメント施設事業

(単位: 億円)



コンシューマ事業



「ファンタシースターポータブル」
© SEGA

家庭用ゲームソフト業界におきましては、現世代機の普及が進み、海外を中心にゲームソフトの需要拡大が続いています。

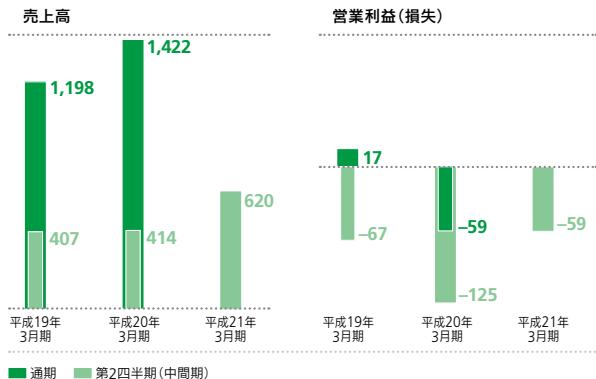
コンシューマ事業におきましては、家庭用ゲームソフト事業において、海外では『Mario & Sonic at the Olympic Games』などの前期発売タイトルのリピートや、人気映画のライセンスタイトル『Iron Man』など、国内では『ファンタシースターポータブル』や『戦場の

ヴァルキュリア』などの販売が好調に推移しました。その結果、ゲームソフト販売本数は米国541万本、欧州534万本、日本・その他200万本、合計1,276万本となりました。

なお、当事業は国内外共に主力のゲームタイトルの販売が下期中心となることから、コンシューマ事業の売上高は620億1800万円、営業損失は59億1600万円となりました。

コンシューマ事業

(単位:億円)



連結決算ハイライト

当グループは、パチンコ遊技機事業において当期の主力タイトルを当第2四半期で発売し、また、前期下期より連結対象となったタイヨーエレクトリック株式会社の業績が寄与し、前年同期の販売台数を大幅に上回りました。パチスロ遊技機事業においては、新基準機への入替需要が拡大した前年同期との比較では販売台数が減少しました。アミューズメント機器事業においては、人気トレーディングカードゲームの最新作並びに大型メダルゲーム機の発売しました。コンシューマ事業においては、ゲームソフトの販売が好調に推移し、国内・海外ともに販売本数は前年同期実績を上回りましたが、アミューズメント施設事業においては、既存店舗の収益が前年同期実績を下回る水準で推移しました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は2,004億46百万円、営業損失75億78百万円、経常損失84億84百万円、四半期純損失95億54百万円となりました。

売上高

(単位: 億円)



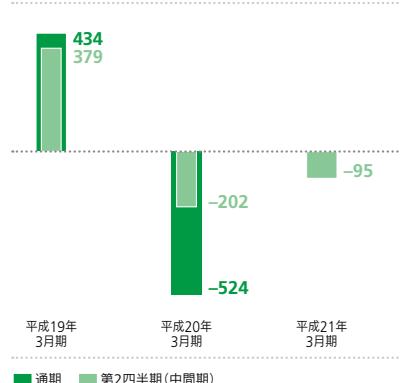
営業利益(損失)

(単位: 億円)



四半期(当期及び中間)純利益(損失)

(単位: 億円)



総資産 / 純資産(資本)

(単位: 億円)



四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第2四半期	前連結会計年度末に	科目	当第2四半期	前連結会計年度末に
	連結会計期間末 (平成20年9月30日現在)	係る要約連結 貸借対照表 (平成20年3月31日現在)		連結会計期間末 (平成20年9月30日現在)	係る要約連結 貸借対照表 (平成20年3月31日現在)
資産の部			負債の部		
流動資産	306,565	275,038	流動負債	115,595	132,863
現金及び預金	117,257	101,539	支払手形及び買掛金	56,822	49,496
受取手形及び売掛金	78,163	72,541	短期借入金	18,805	27,455
有価証券	26,473	2,495	未払法人税等	4,031	3,180
商品及び製品	10,834	13,727	引当金	2,343	3,051
仕掛品	5,856	3,181	その他	33,593	49,679
原材料及び貯蔵品	31,107	34,526	固定負債	86,048	55,151
その他	37,480	47,597	社債	55,513	25,679
貸倒引当金	△609	△571	長期借入金	7,348	6,988
固定資産	166,846	194,604	退職給付引当金	9,638	9,269
有形固定資産	78,403	104,029	役員退職慰労引当金	2,049	2,094
土地	23,863	48,810	その他	11,499	11,119
その他(純額)	54,540	55,218	負債合計	201,644	188,014
無形固定資産	19,021	20,217	純資産の部		
のれん	12,030	13,524	資本金	29,953	29,953
その他	6,990	6,692	資本剰余金	171,088	171,092
投資その他の資産	69,421	70,358	利益剰余金	136,845	150,888
投資有価証券	37,996	35,608	自己株式	△73,685	△73,680
その他	38,861	42,180	株主資本合計	264,201	278,253
貸倒引当金	△7,436	△7,430	その他有価証券評価差額金	4,181	597
① 資産合計	473,412	469,642	繰延ヘッジ損益	△1	△2
			土地再評価差額金	△6,287	△6,980
			為替換算調整勘定	△12,660	△12,347
			評価・換算差額等合計	△14,767	△18,733
			新株予約権	1,269	1,070
			少数株主持分	21,064	21,038
			② 純資産合計	271,767	281,627
			負債純資産合計	473,412	469,642

① 総資産

総資産は、土地を中心に固定資産が減少した一方、社債の発行等により現預金が増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して37億69百万円増加し、4,734億12百万円となりました。流動比率は265.2%となり、高水準となりました。

② 純資産

純資産は、四半期純損失を計上したこと等により、前連結会計年度末と比較して98億60百万円減少し、2,717億67百万円となりました。なお、自己資本比率は前連結会計年度末と比較して2.6ポイント低下の52.7%となりました。

四半期連結損益計算書

科目	(単位：百万円)	
	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	前中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)
売上高	200,446	231,053
売上原価	151,354	172,827
売上総利益	49,091	58,226
販売費及び一般管理費	56,670	62,610
営業利益(△損失)	△7,578	△4,384
営業外収益	2,109	1,851
営業外費用	3,015	1,396
経常利益(△損失)	△8,484	△3,929
特別利益	1,659	1,745
特別損失	2,463	6,381
税金等調整前四半期(中間)純利益(△損失)	△9,289	△8,565
法人税、住民税及び事業税	451	11,668
法人税等還付税額	△722	—
少数株主利益	535	32
四半期(中間)純利益(△損失)	△9,554	△20,266

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

平成20年9月30日現在

会社名

セガサミーホールディングス株式会社

英文表記

SEGA SAMMY HOLDINGS INC.

所在地

〒105-0021

東京都港区東新橋一丁目9番2号 汐留住友ビル

URL

<http://www.segasammy.co.jp>

事業内容

総合エンタテインメント企業グループの持株会社として、
グループの経営管理およびそれに附帯する業務

設立

平成16年10月1日

資本金

299億円

発行可能株式総数

800,000,000株

発行済株式総数

283,229,476株

従業員

97名

役員および監査役

代表取締役会長兼社長	里見 治
代表取締役副社長	中山 圭史
取締役	白井 興胤
取締役兼CCO	小口 久雄
取締役	岩永 裕二
取締役	夏野 剛
常勤監査役	家田 和忠
監査役	平川 壽男
監査役	宮崎 尚
監査役	榎本 峰夫

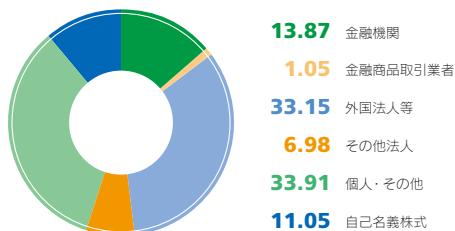
株 主 情 報

平成20年9月30日現在

株主数

97,034名

所有者別分布状況



大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
里見 治	43,569,338	15.38
セガサミーホールディングス株式会社	31,299,283	11.05
メロンバンクエヌエートリーティー クライアントオムニバス	23,182,622	8.19
ヒーローアンドカンパニー 有限会社エフエスシー	15,983,541	5.64
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	10,284,700	3.63
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	9,723,060	3.43
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	6,769,300	2.39
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,586,600	2.33
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	2,961,900	1.05

平成21年1月5日施行の株券電子化実施に伴うお知らせ

1. 特別口座について

(1) 特別口座への口座残高の記帳

株券保管振替制度をご利用でない株主様につきましては、ご所有の株式は三菱UFJ信託銀行に開設される特別口座に記録されます(平成21年1月26日に記録される予定です)。なお、特別口座に記録された株式数等のご案内は、平成21年2月中旬頃に、三菱UFJ信託銀行から、お届けのご住所宛にお送りする予定です。

(2) 特別口座に記録された株式に関する手続き

特別口座に記録された株式に関する手続き(株主様の口座への振替請求・単元未満株式買取(買増)請求・届出住所の変更・配当金の振込指定等)につきましては、株券電子化実施後、下記口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)の連絡先にお問い合わせください。なお、特別口座に記録された株主様のお手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお取次ぎいたします。

(3) 特別口座の口座管理機関および連絡先

特別口座の口座管理機関は、当社株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行となります。

口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

連絡先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
Tel: 0120-232-711 (通話料無料)

(4) 特別口座の口座管理機関でのお手続きの受付の開始時期

特別口座に記録された株式についての、株主様の口座への振替請求、単元未満株式買取(買増)請求等の各種ご請求やお届出につきましては、平成21年1月26日(月)以降にお手続きが可能となりますので、ご留意ください。

2. 株券電子化前後における単元未満株式買取・買増のご請求について

株券電子化の前後においては、単元未満株式買取請求ならびに買増請求につきまして、次のとおりとなりますので、ご留意ください。

(1) 保管振替制度をご利用でない単元未満株式に関するご請求

① 単元未満株式買取請求

平成21年1月5日(月)から平成21年1月25日(日)までは、受付をいたしません。

また、平成20年12月25日(木)から12月30日(火)までのご請求受付分につきましては、買取価格はご請求受付日の終値を適用いたしますが、買取代金のお支払いを平成21年1月30日(金)とさせていただきます。

② 単元未満株式買増請求

平成20年12月12日(金)から平成21年1月25日(日)までは、受付をいたしません。

(2) 保管振替制度をご利用の単元未満株式に関するご請求

株券電子化実施の前後において、一定期間お取引の証券会社で取次ぎを行わないと承っております。具体的な日程につきましては、証券会社により異なることが考えられますので、お取引の証券会社にお問い合わせください。

3. 株主様のご住所およびお名前のご登録について

株主様のご住所およびお名前の文字に、振替機関(証券保管振替機構)で指定されていない漢字等が含まれている場合には、その全部または一部を振替機関が指定した文字に置き換えるうえ、株主名簿にご登録いたします。この場合、株主様にお送りする通知物の宛名は、振替機関が指定した文字となりますのでご了承ください。

<ご参考>

株券電子化に関する詳細につきましては、証券決済制度改革推進センターのホームページに掲載されたQ&A (<http://www.kessaicenter.com/kaikaku/kabuken10aa.pdf>)等をご参照ください。

また、株券電子化に関するご質問・ご相談は、「株券電子化」なんでも相談窓口(「株券電子化コールセンター *」)
Tel: 0120-77-0915 (通話料無料。平日・土曜/9:00~17:00)までお問い合わせください。

* 株券電子化コールセンターは、(株)証券保管振替機構、日本証券業協会、(株)東京証券取引所が共同で運営する株券電子化についての相談窓口です。

FunBiz

株主メモ

事業年度

4月1日～翌年3月31日

期末配当金受領株主確定日

3月31日

第2四半期末配当金受領株主確定日

9月30日

定時株主総会

毎年6月

株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号

Tel: 0120-232-711 (通話料無料)

同取次所

三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 (右記ご注意ご参照)

【株式に関するお手続き用紙のご請求について】

株式に関するお手続き用紙(届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単元未済株式買取請求書等)のご請求につきましては、以下のお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。なお、株券電子化実施後は、特別口座に記録された株式についてのお手続き用紙のみとなりますので、ご注意ください。

Tel: 0120-244-479 (通話料無料)

インターネットアドレス: <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

上場証券取引所

東京証券取引所

公告の方法

電子公告により行う

公告掲載 URL: <http://www.segasammy.co.jp/>

(ただし、電子公告によることができない事故その他止むを得ない事由が生じた場合には、東京都において発行する日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意) 株主名簿管理人の「取次所」の定めについて

株券電子化後、株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社経由で行っていただくこととなるため、株主名簿管理人の「取次所」は、株券電子化の実施時をもって廃止いたします。

なお、未受領の配当金のお支払いにつきましては、引き続き株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行の本支店でお取扱いいたします。



SEGA-SAMMY
H O L D I N G S

セガサミーホールディングス株式会社

〒105-0021 東京都港区東新橋一丁目9番2号 汐留住友ビル